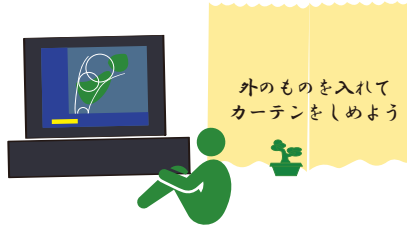


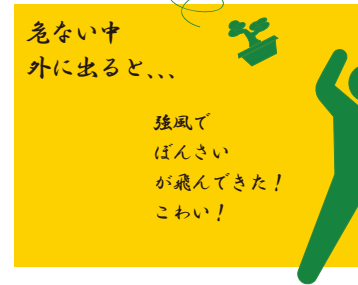
災害城の挑戦 問題と答え



その1 台風が近づき、風が強くなってきたので外を見に行く。○か×か。



落ち着いて、天気予ほうや地いきの防災無線に耳をすませておきましょう。



かい説：大雨や強風で外に出ることは大変きけんです。また、ぼう風の時、飛ばされた“ぬれぞうきん”ですらまどガラスをはかいさせる力を持っています。万が一まどに物が当たっても、家の中にガラスが飛び散らないよう、カーテンもしめておきましょう。

その2 避難するときは長そで長ズボンを着る。○か×か。



覚えておこう! 避難時ははだをかくしてハンズフリーあとヘルメット



かい説：一見、うす着の方が身軽ですずしそうですが、災害後の外はきけんがいっぱいです。なるべくはだを出さない服を着て、両手があくようにヘッドライトやリュックを使い、身を守りましょう。

その3 しん水のおそれ避難指示が出た! 長ぐつとスニーカー、どちらをはいていく?

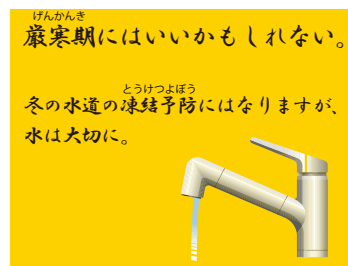


長ぐつ ダメ! ぜったい



かい説：雨といえば長ぐつですが、実はしん水したじょうたいで長ぐつをはいて歩くことは大変きけんです。ひとたび中に水が入ると、まったく身動きが取れなくなり、おとなでもおぼれてしまうことがあります。避難するときは、はきなれていて底のしっかりしたスニーカーを、ぬげないようにしっかりひもをしめてはきましょう。

その4 避難のじゆんびもすんだところで停電が！家を出る前にしておくことはどっち？ 水道を出しっぱなしにしておく／ブレーカーを落とす



かい説：災害でキズが付いたりやヨゴレがついたりしている機器にとつ然電気が流れると、火花が散って火事になることがあります。これを「通電火災」といい、地震の時に特に起こりやすいです。ふだんからブレーカーの位置やもしものときの流れを確認しておきましょう。

その5 しん水している中を避難するときのかさの使い方はどっち？ つえにして歩く／体がぬれないようにさす



かい説：しん水の時、にごった水で足元が見えません。本来の使い方ではないですが、かさなど細長いものをつえ代わりにすると流れてきたものや思いがけない穴などから身を守ることができます。

その6 公しゆう電話を見つけた！災害用伝言ダイヤルを使って家族に避難所に行くことを伝えておこう。正しい番号は119？それとも171？



まずは受話器を上げ、コインカードを入れて171とダイヤル



伝言の録音のしかた

「こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。録音される方は①を～」

①を押して自宅などの電話番号を押します。

「ピ」となったら
・自分であること
・行き先
・次に電話する時間などを話し、電話を切ります。



かい説：見かけることの少なくなった公しゆう電話ですが、災害時はスマホよりつながりやすかったり、場所によっては無料で開放してくれたりします。使い方をマスターしておきましょう。「171」は毎月1日と15日に練習できます。録音のきき方も調べてみよう。



災害時に役立つ段ボール工作を公開中→
<https://www.playcardboard.jp/mamoro/>



段ボールで
まもろ